

一般助成 子どもの健やかな成長を願う事業（みちびき・はぐくみ）

「子どもたちをインターネットのトラブルから守る」事業

便利なインターネットが凶器にならないように 子どもたちをネットトラブルから守る研修を実施

いま、子どもたちはインターネットで多種多様なサービスを利用するなかで育っており、トラブルに遭うことも多く、トラブルの内容も多様化している。山形県にある団体が、インターネットでのトラブルについての理解促進を図り、被害を未然に防ぐことで子どもたちの心を守り、健全な育成支援をする活動に取り組んでいる。



寸劇でインターネットのトラブルを学ぶ研修会は山形県内の小学校10校で計11回開催



寸劇のあとには子どもたち同士の意見交換発表を行い理解を深める

インターネットネイティブな子どもたちが ネット上のトラブルに巻き込まれないために

2017年度の内閣府調査によると、子どもたちのインターネット利用率は2歳で37%だが、9歳では90%に上昇するという。また、コミュニティサイトで被害にあった子どもの数は、2016年は2008年の約2.2倍に増加している（2017年度警察庁・文部科学省調査）。

山形県内の子どもたちも幼いころからインターネットに親しんでいるが、その反面、トラブルに遭う危険性も高く、その内容も年々、複雑・多様化している。そのため小学生のうちからインターネット上でのトラブルについて学び、理解を深め、「自分ゴト」としてその対処法を考え、実践していくことが一層重要になってきている。近年のインターネットのSNSなどを利用した犯罪の被害児童数の増加を受け、山形県としても「山形県青少年健全育成条例」の一部を改

正したりしているが、具体的なトラブルの把握や子どもたちに対する指導など、現実的な対応はまだ十分とはいえない。

山形県寒河江市に拠点を置く「消費者市民の道しるべ実行委員会」は、子どもたちのインターネットトラブルの理解促進を図り、一人でも多くの子どもたちをトラブルから守りたいと考え、山形県内全域の小中学校で研修会を行っている団体である。元々、消費者・SNSトラブルに限定した草の根的な活動に取り組み、2018年度は特定非営利活動法人山形創造NPO支援ネットワークの内部組織として事業を行ってきたが、2019年に同法人から独立し、単独で事業を行うことになった。現在、NPO関係者、PTA関係者、IT関連事業関係者など約10名によって組織され、「子どもたちをインターネットのトラブルから守る活動」「子どもの健全育成にかかわる活動」に取り組んでいる。

寸劇、意見交換、弁護士講話の3部構成で 小学生にも飽きることのない楽しい研修を

同団体では昨年度、AJOSCの助成を受け、小学生及び教職員を対象に、インターネットでのトラブルについての理解促進を図り、被害を未然に防ぐための研修会を実施した。研修会は7月～12月にかけて、山形県内の小学校10校で計11回開催されたが、4～6年生851名、教職員65名の参加があった。

研修会は、寸劇による問題提起、子どもたちによる意見交換、弁護士による講話の3部構成（約1時間）だったが、「研修会の寸劇を見ているときの真剣な眼差しと笑顔、意見交換でグループに分かれて活発に意見を話し合っている様子や生き生きとした表情、元気に手を挙げてグループで話し合ったことをしっかりと発表している様子、そして弁

護士の講話を聞くときの真剣な表情など、子どもたちの様々な表情や様子を見ることができたことが、この事業を実施して一番の喜びでした。子どもたちが研修会を通して様々なことを学んでいる、感じている、私たちが意図したことが子どもたちに伝わっていると実感できました」と、同団体の関係者は語る。

研修会の最後に児童から感想やお礼の言葉をいただくことも嬉しいのだが、なかには素晴らしい歌声の合唱をお礼として披露してくれる学校もあり、実行委員一同、大変感動したという。同団体では活動の様様やアンケートの結果をまとめた報告書を作成し、山形県内の小学校、教育機関、公民館やコミュニティセンター、市町村などに850部配布したという。



寸劇、意見交換、弁護士講話の3部構成で飽きさせないように工夫している



研修会は児童や先生たちからも評判だった

助成団体:消費者市民の道しるべ実行委員会

<https://michishirube-y.net/>



今回の好評を励みに来年度の活動に活かしていきたい

今年度の当団体の活動に対し、暖かいご支援を頂き、誠にありがとうございました。ネットトラブルの研修はどこの学校でも不可避で、何回か実施しているようですが、当団体の研修の評判がよかったのは、寸劇での問題提起、その後の子どもたちだけのグループ討議、最後に弁護士による講話という構成がスムーズでわかりやすかったからだと思います。

消費者市民の道しるべ実行委員会
会長 杉山 宏行さん